

やまがた市 しゃきよう

令和7年
1月号
だより

Vol.
183

しゃきよう

社協は社会福祉協議会の略称です。みなさん「しゃきよう」と呼んでください。
社協はだれもが安心してくださるまちづくりをすすめています。

もくじ

- 新年のごあいさつ、
社会福祉協議会について……………23
- 生活支援コーディネーター通信……………45
- ボランティアセンター伝言板、寄附者紹介…6
- 赤い羽根共同募金運動について……………7
- 暮らしの声、プレゼントクイズ、
ちがうところはどこ? ……………8

誰もが安心して暮らせる福祉のまち やまがた



社会福祉法人
山形市社会福祉協議会

〒990-0832
山形市城西町二丁目2番22号
TEL 023-645-9230 FAX 023-645-8015

新年の「あこがれ」



社会福祉法人
山形市社会福祉協議会
会長 今野 厚志

輝かしい新年を迎えられた市民の皆様から
お慶び申し上げます。

本年が皆様にとって、健やかで穏やかな年
となる事を心からお祈りいたします。

旧年中は、山形市社会福祉協議会の事業に
温かいご理解とご協力を賜り、心から厚くお
礼申し上げます。

今年も役員一丸となって、地域の皆様
一人ひとりが役割を持ち、つながりあって活
動できるまちを目指し、
地区社会福祉協議会の
皆様など、多くの地域
の方々とともに頑張っ
てまいりますので、皆
様のなお一層のご理解
とご協力をお願い申し
上げます。

山形市社協を紹介します!

社会福祉協議会(社協)は・・・

地域福祉の推進を図ることを目的とした非営利の民間組織です。
すべての都道府県、市町村に設置されています。

高齢者や障がい者、児童はもちろん、
「身近な地域の中でみんながつながるまち やまがた」を目指し、
地域福祉活動を推進しています。

基本理念

ふれあい
やまがた
福祉文化の
まちづくり



住 所 山形市城西町二丁目2番22号
(霞城公民館北隣り)

TEL 023-645-9230(代)

※福祉文化とは

⇒助けあい、支えあう福祉の心が
人々の生活に溶け込み、
それが文化として
受け継がれていくこと



山形市社協は、主に山形市総合福祉センターの1階と2階で業務をしています。

各係の仕事内容について知りたい方は
こちらをご覧ください。→



総合福祉センター事務所

- * 総務係
- * ボランティアセンター

* 福祉のまちづくり係

(第2層生活支援コーディネーター)

- * 子どもの居場所づくり支援センター
- * 地域包括ケア推進係
(基幹型地域生活支援センター第1層生活支援コーディネーター)

福祉まるごと相談窓口

- * 地域包括支援センター
(霞城北部・霞城西部)
- * 障がい者相談支援センター
- * 生活サポート相談窓口
- * 山形市成年後見センター
- * 多機関協働支援センター

- * 訪問介護事業所・居宅介護事業所
- * 訪問入浴介護事業所

- * 居宅介護支援事業所



外部施設

* グループホーム鈴川(地域福祉活動センター)

■住所：山形市大野目一丁目4番62号 TEL：023-674-9045

* 認定こども園 つくも保育園・つくも保育園子育て支援センター

■住所：山形市銅町二丁目19番1号 TEL：023-622-7623

* 老人福祉センター 鈴川ことぶき荘

■住所：山形市下山家町字下宿81-5 TEL：023-625-3251

* 老人福祉センター 漆山やすらぎ荘

■住所：山形市漆山字月山堂818 TEL：023-686-5567

* 金井地域包括支援センター

■住所：山形市大字陣場903 TEL：023-664-2181

生活支援コーディネーターの主な役割…

- ① 生活支援の担い手養成と資源開発
- ② 関係機関のネットワーク構築

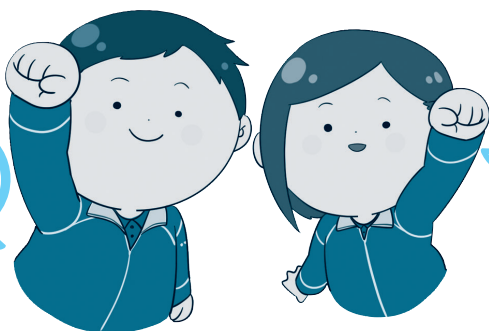


地域で行われている
たくさんの活動



これらの活動(お宝)の中では、活躍している人がたくさんいます！

生活支援
コーディネーターは
地域のお宝発掘隊!!



「やってみたい！」を
応援します!

地域の中で役割を持つことは生きがいづくりにもつながります。
自分も元気で！地域も元気！

山形市生活お役立ちガイドブック

生活にちょっとした支えが必要なときや、家事や買い物
を支援してもらいたいと感じたときなどに役立つ情報
をまとめた冊子です。市社協HPやコミセン等で閲覧す
ることができます。

今後、これらの情報をネットで検索できるシステムを
公開します。詳細は市社協HPや公式LINEをご覧ください。



生活支援 コーディネーター通信

第五地区



毎月1回、東原教会の野の花ホームを会場に認知症&予防カフェを開催しています。

第五地区社協役員や民生委員児童委員、福祉協力員、事業を応援したいと集まった方々で準備を重ね、軽運動やおしゃべり等、スタッフも参加者も一緒になって交流を楽しんでいます。

地域に根付きほっとできる居場所を目指し、明るく温かいスタッフが皆さんをお待ちしております。



本沢地区

住民みんなで地域を支える仕組みづくり

～元気もりもり応援隊と地域の連携～

元気もりもり応援隊は、地区内の様々な専門職が隊員となり、ふれあいいきいきサロンなどの地域の活動に、主に講師として協力しています。

昨年9月には、サロンから応援隊の依頼があり、専門学校の先生が講師として出動。「加齢に伴う体の痛みと健康」と題しお話しいただきました。

参加者からは「お話だけでなく実際に体操を行い、体を動かしつつ、楽しみながら学ぶことができました」と大好評。

この活動を通して、地域住民と隊員、施設のお互いの理解が深まりました。

ボランティアセンター 伝言板

お問い合わせはこちら

TEL 023-645-9233 FAX 023-645-8015
メール voravora@yamagatashishakyo.or.jp
受付時間 平日午前9時～午後5時

参加者募集！

災害ボランティア リーダー養成講座

山形市で災害が発生した時に、迅速なボランティア活動ができるよう研修会を開催します。

日時

令和7年1月28日(火)
午前9時30分～午前11時30分

会場

山形市総合福祉センター3階会議研修室1
(山形市城西町二丁目2番22号)

内容

災害ボランティアと災害ボランティアセンターについて、床板はがし体験 など

募集人数

先着20名

応募条件

- ①山形市内在住・在勤で、15歳以上の健康で災害ボランティアを希望する方
(18歳未満の方は保護者の同意が必要)
- ②電子メールやSNS等で連絡可能な方

申込方法

Google 申込フォームへ↓

申込締め切り

定員になり次第



やさしいきもちをありがとう 寄附者紹介

みなさんからの「厚志」に対して、心より厚く御礼申し上げます。ご寄附につきまして、令和6年9月1日から令和6年11月30日までの分を掲載いたします。
(敬称略・順不同)

新規賛助会員

- ・長谷川順一

山形市社会福祉基金

- ・亞呉屋 山形本店
- ・(有)ハーバーコーポレーション
- ・めん蔵 馬見ヶ崎店
- ・家主会

山形市善意銀行

●現金預託

- ・「オレンジ・ランプ」
- ・山形市上映実行委員
- ・匿名(2名)

●物資・労力

- ・山形フィルハーモニー交響楽団
- ・(株)メガネの相沢
- ・エスパール山形店
- ・(株)ニラク吉原店
- ・西下条町内会婦人部
- ・佐藤恒太郎
- ・高橋エミ子
- ・(一社) 日本造園建設業協会
- ・山形県支部
- ・(株)萬屋薬局
- ・山形千歳ライオンズクラブ
- ・匿名(9名)

会費

個人	三、〇〇〇円以上
団体	一〇、〇〇〇円以上
法人	一〇、〇〇〇円以上

ご協力下さる方へ

住民参加のまちづくりを進めるため、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

恐れ入りますが、次の連絡先までご連絡ください。
必要な手続きをお伝えします。

TEL 023-645-9230 FAX 023-645-8015

寄附および賛助会員の募集

赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございます

各学校や幼稚園・保育園、また企業等の職場でも募金のご協力をいただきました。
募金とともに、たくさんの声をいただいたのでご紹介します。

災害等が増えている中、改めて募金やボランティアの大切さ感じました。

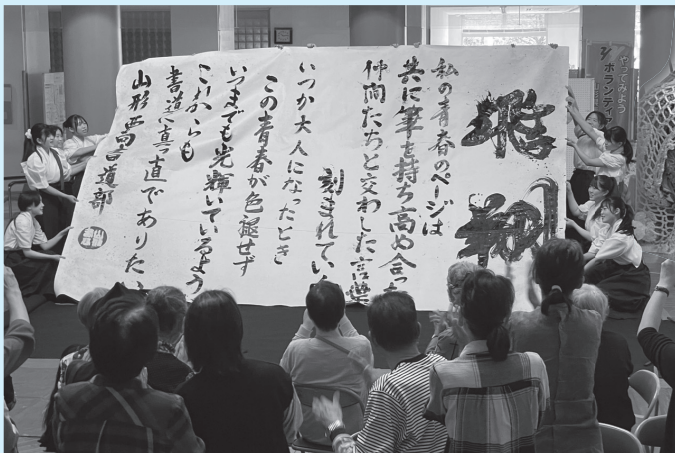
共同募金は一人一人は小さい金額ですが、総額では大きな金額になるんだとびっくりしました。
これからも募金していこうと思います。

どんどん赤い羽根の輪が広がっていきばいいですね。

赤い羽根共同募金も身近な場所で役立てられていることを知り、募金を通じて優しまちづくりに参加したいと感じました。

居場所発見！つながり発見！地域のお宝発見フェスティバルを開催しました

昨年10月5日、高校生による書道パフォーマンスで華やかに幕開け。メインステージでは子ども食堂やふれあいいきいきサロン、コミュニティナースの活動や聴覚障がい者の居場所の活動などをご報告いただきました。



他にもボッチャやモルックの体験、高校生が教えてくれるミニ四駆制作コーナー、「大切なのはつながりだけ！」と題した福祉学校など、体験あり学びありのフェスティバルとなりました。

かわいらしいバルーンの装飾やボランティアさんが入れたコーヒーマグの香りに包まれながら、たくさんの人とつながりあうことができた1日となりました。

*この事業は赤い羽根共同募金の配分金で実施されました。



市民の皆様から
いただいた声を、
ひとつひとつ大切に。

しゃきょうだより

1月

／ たくさんのご感想をいただきました！
その一部をご紹介します！ ／

● 人と人との支えが大切です。子育ても協力できる高齢者でありたい。(80代)

● 色々なボランティアの紹介等見て私でも手伝えるかなあと思っています。(60代)

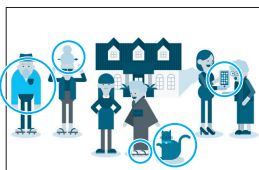
● 地域での活動に参加したいなあと思うのですが、なかなか1歩がふみだしきれなくていつかきつー！と思っています。(70代)

● 自分に何かできることがないか、よく考えてみたいと思いました。(60代)

● 人々の繋がりがりや交流を与え知らせてくれる情報紙で助かります。(80代)

ちがうところはどこ？

上と下の絵で5コのちがうところをさがしてね！



- ちがうところはどこ？
10月号(vol.182)答え
- ①おじいさんの上着の色
 - ②おばあさんの髪型
 - ③ねこ ④着物のおばあさんの靴
 - ⑤スマホの大きさ

クイズに答えて Present プレゼント!

山形市
総合福祉センター 1階
軽食喫茶
「ふれ愛」お食事券
抽選で15名様

クイズ：生活支援コーディネーターの役割は何でしょう？

地域のお宝○○○

※ヒントは4ページを見てね。

●応募方法／クイズの答えと必要事項を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。当選は発送をもってかえさせていただきます。

●宛先／〒990-0832 山形市城西町二丁目2番22号
社会福祉法人
山形市社会福祉協議会あて



●メールアドレス voravora@yamagatashishakyo.or.jp

●締切／令和7年1月31日(金) (当日消印有効)

- ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名
⑤年齢 ⑥電話番号
⑦「しゃきょうだより」の感想

10月号(Vol.182)クイズの答え
『チカラ』

人のチカラです。